

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 高温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、入浴すると肌がつるつるすべすべのお湯です。
（分析場所：タンク内入泉口）

源泉の温度及び湧出量： 46.9℃ ー 1リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H28.6.6）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂、樽風呂、家族風呂
（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況： 泉温が高いため、冬期1～2%、夏期5～10%程度井戸水を加えています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 大浴場は3時間、露天風呂は2時間、樽風呂は30分、家族風呂は1時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。
※水質検査証は別に表示
色度、濁度、pH値、大腸菌群、過マンガン酸カリウム消費量の検査も同時に実施しています。

平成28年 6月 6日

施設名 菊池グランドホテル

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会